

地域の中に生きる 思いやりのある学校づくりを目指して…



大田区立  
**蒲田中学校**  
Kamata Junior High School

〒144-0052 東京都大田区蒲田 1-12-5 電話:03-3732-9315 Fax:03-3732-9316

学校教育目標

か 考えて行動する  
ま まじめに学習する  
た 助け合い協力する

**飛翔**

学校だより 第6号  
令和4年10月3日

<https://www.ota-school.ed.jp/kamata-js/>

## 「仕事の流儀」

校長 中野 敏 英

一学期に修学旅行の引率で関西に行ってきました。2日目は、事前に行きたい場所を話し合っただけで計画した班別行動の日です。先生達は生徒が比較的多く行くところで非常事態等のために待機します。私は銀閣寺担当でしたので、路線バスに乗って銀閣寺へと向かいました。乗車して15分くらい経ったころでした。下車するときのチャイムを誰も押しませんでした。バスは停車しました。ドアが開きましたが、人が乗ってくる気配もありません。もしかしたらこのバスに乗りたくて走って追いかけてくる人でもいて止まってあげたのかな。優しい運転手さんだなどと考えましたが、そのような人も乗ってきません。そのうち「出発時刻になりましたので発車します」とアナウンスがありました。なるほどこのようにして時刻表通りにバスを運行しているのかと感心しました。どうせ路線バスは、渋滞等で遅れて時刻表通りには来ないものだと勝手に思い込んでいました。しかし、この運転手さんは、常に時間を意識して運転しているのです。

夕方、手紙を出そうと近所のポストへ向かいました。その日は、雨が降っていて肌寒い日でした。ポストの前にはすでに集配係の人が雨合羽を着て立っていました。私はその人に「雨の中、ご苦労様です。」と手紙を預けました。ふとポストに掲示してある集配時刻を見るとまだ3分あることに気づきました。こんなに雨が降っているのだからもう行けばいいのになあと思いました。家に戻ってからこのことを家族に話すと「もしかすると集配時刻を知っていてギリギリにポストに行く人がいるかも知れないよ。だからその集配係の人は待っていたんじゃない」と言われ、確かにそうかもしれない、まじめな人だなあと思いました。

皆さんはこの2つの話から何を感じますか。バスの運転手として、郵便集配員としての仕事に対する誠実さ、真面目さを感じるかも知れませんが、私は自らの仕事に対する凄みを感じます。会社の規則だから、誰かが見ているからではなく、その人の「仕事の流儀」であり生き様があらわれているような気がします。生徒の皆さんも「このくらいでいいや」ではなく「ここまでやり遂げる」意思をもって様々な事にチャレンジしてほしいと思います。

### 10月の主な予定

日・曜	主な行事	給食	日・曜	主な行事	給食
3 月	移動教室始(1年) 進路説明会(3年)	○	17 月	生徒会朝礼 衣替え完了 教育相談終(3年)	◎
4 火	移動教室終(1年)	○	19 水	職員会議	◎
5 水	職場体験始(2年)	◎	21 金	到達度確認(3年)	◎
7 金	職場体験終(2年)	◎	26 水	学習発表会リハーサル	◎
10 月	スポーツの日(祝日)	—	28 金	準備	◎
11 火	教育相談始(3年)	◎	29 土	学習発表会 新入生保護者説明会	◎
15 土	数検	—	31 月	避難訓練	◎

## 9月の輝いた蒲中生

### 「生徒会役員選挙」【9月9日（金）】

次の生徒会のリーダーを決めるための立ち会い演説会と選挙を行いました。学級や部活動の多くの仲間から推薦された立候補者たちは、自分の思いや考えを思う存分に語ってくれました。生徒会役員になってみんなの役に立ちたいと思う人がいることはとてもうれしいことです。

〔新生徒会役員〕

### 「大田区陸上競技選手権大会」【9月15日（木）】

大会当日は、日差しもなく絶好の陸上競技日和となり、開会式に続き最初の種目である1年100m決勝がスタートしました。蒲田中学校の選手たちは、それぞれの種目で全力を出し、素晴らしい活躍をしてくれました。入賞を果たした選手たちには、心から「おめでとう」の言葉を贈ります。また、入賞できなかった選手たちにも、「みんなは、蒲田中学校の代表として、58年前の東京オリンピックの開催場所だった駒沢競技場で競技できたことを誇りにしてほしい」と思います。そして、当日、補助員として大会の運営に係わった生徒たちには、「みんながいてくれたから大会が成功し、蒲田中学校の選手たちの活躍があった」と感謝しています。

【入賞者紹介】